

令和4年度 立川市立第三小学校 授業改善推進プラン

学校の教育目標	◎よく考え実行する子 ○思いやりのある子 ○健康でたくましい子
---------	---------------------------------------

児童に育成を目指す資質・能力	複数の教科や学年全体に共通する取組
○自分や友達の考えとこれまでの学びを結びつけた深い学びの姿 ○地域の一員としての自覚と愛着 ○ICT活用能力	・教科担任制（高学年）による教員個々の専門性を生かした授業や校内研究の取組 ・全学年での「立川市民科」の取組 ・一人1台タブレットPCの活用

教科	教科で育成を目指す資質・能力	資質・能力を育成するための具体的な取組（学習活動など）
国語	○言葉のもつよさを感じたり、触れたりする態度 ○課題に対して意見をもったり、まとめたり、広げたりすることができるような自分の考えを形成する力 ○友達の意見や考えを受け入れ、考える思考力や表現力 ○基礎的・基本的な知識を形成し、文や表現の中で使う力	・朝読書や図書館司書によるおすすめ図書の紹介や読み聞かせ ・「主張・根拠・理由付け」をセットとして位置付けた学習の充実とノート指導の徹底（校内研究での取組） ・児童同士の関わりの中で伝え合う活動の取組 ・日常的な辞書の活用と文を書いたり表現したりする学習
社会	○社会的事象の特色や相互の関連、意味を考え、読み取る力 ○調べたことに対する自分の考えを表現する力 ○情報を読み取り、共通点や相違点を見付けることができる力	・自分たちの生活に関連付けて学習したり、具体物・具体的な資料を用意したりして、自分の考えをもたせる指導の工夫 ・問題解決的な授業を行い、児童が主体的に調べたり考えたりできる指導 ・資料の読み方をおさえたり、分かったりしたことを比較・関連付け・統合して考えさせる学習
算数	○よりよく問題解決しようとしたり、学んだことを生活や学習に活用しようとしたりする態度 ○筋道を立てて考察したり、数学的な表現を用いて表現したりする力 ○基礎的・基本的な計算力と文章題の読解力	・学び合いの場や自分の考えを説明する時間の設定 ・言葉や数・式、図や表を用いた表現方法の工夫 ・三小タイム（朝学習）を中心とした東京ベーシック・ドリルの取組
理科	○身の回りの自然や科学的事象に興味・関心が向くような態度 ○予想したり、考察したりしたことを観察カードに記録できる思考力や表現力 ○問題を見出し、日常生活と結びつける力	・科学資料やタブレットPCの活用 ・観察、実験結果を図や表を使ってまとめることに慣れさせ、結果からその意味や規則性を導き出させるようにする指導 ・学んだことが日常生活にどのようにつながり、生かされているのかを考えさせる学習
生活	○出来事や友達、身近な人への興味・関心 ○様々な人と交流したり、観察したりするなど積極的な態度学習 ○予想や気付いたことを観察カードに記録できる思考力や表現力	・学習したことの中から「考えたこと・気付いたこと」を伝え合う活動の取組 ・社会および自然に対する児童の思い・願いや課題を大切にしたい、意欲的な活動 ・見る・聞く・嗅ぐ・触るなどの諸感覚を使った表現方法の工夫
音楽	○主体的・創造的に表現や鑑賞の活動に取り組む力 ○音楽表現を工夫したり、音楽を味わったりして聴く力 ○表したい音楽表現をするために必要な知識・技能の習得	・友達と協働的に音楽表現したり、様々な音楽に関わったりする場の設定 ・音や言葉によるコミュニケーションを図る活動と、インプットとアウトプットのバランスを考慮した活動 ・系統性に留意し、発達の段階に合った指導
図画工作	○安全・安心に活動するために必要な正しい道具の使い方の習得 ○空想の絵や見たものを自分なりの方法で表す表現力	・分かりやすい指示、ユニバーサルデザインなど配慮した環境整備 ・タブレットPCの積極的な活用 ・児童一人一人の想いに合わせた指導、助言
家庭	○学習したことを基に、自分の生活でも生かしたり、自分の家庭生活によりよく取り入れたりする実践力	・日常生活・家庭生活と結びついた題材の工夫 ・製作や実習における見通しをもたせた活動
体育	○運動に親しむ態度 ○思考力の向上と考えながら学習に取り組む態度	・場の設定を工夫し、誰もが楽しく安心して取り組めるルールの設定 ・学習カードや動画資料等を活用し、作戦タイムや振り返りを取り入れたグループ学習
外国語	○主体的に外国語の表現や音声に慣れ親しみ、互いの考えや気持ちを伝え合う力 ○目的や場面、状況などを意識し活動できるコミュニケーション能力	・ALTや専科教員、タブレットPCを有効に使用し、音声を聞く機会を多く設定し、言語活動の充実につなげる ・単元のゴールを海外の人へ向けるなど、必然性のある場の設定